



佐久広域消防本部がホームページで図面を提供している緊急車両のペーパークラフト

佐久広域消防本部

消防車や救急車  
紙の模型作ろう

HPに図面掲載

佐久広域消防本部は、実際に使っている消防車や救急車のペーパークラフトをホームページに載せている。「佐久広域消防」の文字が入った緊急車両を作って楽しんでほしい、火災予防につなげようと企画した。

高規格救急車、消防ポンプ自動車、救助工作車の三種類。展開図をダウンロードしA4判で印刷して作ると、全長約十三センチの車が出来る。小諸消防署の現有車両を写真を基に再現し、ホースやタイヤホイールなどの細部にもこだわった。

救急車の台紙には、電話機の近くに置いて正確な通報に役立ててもらおうと、「場所は？」「目標は？」と書いたプレートも加えた。

作品は、各地の消防車などを趣味で提供している名古屋市の消防士が制作。約十年前、小諸消防署が依頼して作ったことがある。各消防署に見学

に来た子どもたちに贈ろうと、「佐久広域消防」として再度依頼し、承諾を得て、十一月末から載せた。

同本部の田中巧予防課長は「冬場だけでなく、年間を通した火災予防につなげてほしい」と話している。